薩摩切子職人の採用を目的とした1泊2日のインターンシップ



後継者インターンシップ

薩摩切子について

薩摩切子は、江戸時代末期に薩摩藩で生まれたガラス工芸品です。一度は途絶えましたが、約100年の時を経て復活し、鹿児島県指定の伝統的工芸品となっています。色ガラスと透明ガラスを重ねた厚みのあるガラスに繊細なカットを施し、「ぼかし」と呼ばれる柔らかなグラデーションを表現。色彩の美しさと手に伝わる重厚感が特徴で、現代の暮らしに上質な彩りと安らぎをもたらします。

開催場所 (株島津興業 薩摩ガラス工芸 (鹿児島県鹿児島市吉野町9688番24)

定員 6名程度

補助額 | 交通・宿泊費/上限3万円まで

^{応募締切 |} 2025. 9/26(金)







ID:@kogei 募集中のインターンはこちらト



お問い合わせ:本インターンシップについてご不明点があれば、 ニッポン手仕事図鑑(担当 藤本)までお問い合わせください。 TEL / 03-6805-3095 Email / intern@nippon-teshigoto.jp LINE 公式アカウント / @kogei 運営:ニッポン手仕事図鑑※本事業の委託事業者です。 主催: 鹿児島県

